

憲法破壊の閣議決定を今すぐ撤回しろ！ 戦争をさせない1000人委員会 7.31集会

18：30～@全電通労働会館ホール

参加無料

講師：浦田一郎さん（明治大学法学部教授）

研究テーマは政府の九条解釈の分析。平和主義関係の著作として、『現代の平和主義と立憲主義』（日本評論社、1995年）、『自衛力論の論理と歴史』（日本評論社、2012年）、共著『ハンドブック・集团的自衛権』（岩波書店、2013年）、編集『政府の憲法九条解釈——内閣法制局資料と解説』（信山社、2013年）、「集团的自衛権論の展開と安保法制懇報告」奥平康弘・山口二郎『集团的自衛権の何が問題か』（岩波書店、2014年）。

報告：福元勇司さん（沖縄平和運動センター副議長）



安倍政権は、7月1日、「集团的自衛権」行使容認の憲法解釈を閣議決定しました。これは憲法の「平和主義」の空文化を狙うものであり、また「立憲主義」を否定するものです。そして戦後、侵略戦争に対する反省を出発点に、一人ひとりの平和に生きる権利を守るために闘ってきた多くの人々全体に対する攻撃にほかなりません。

私たちは全国の人々と連帯し、この間の閣議決定阻止の闘いの先頭で奮闘してきました。とりわけ6.30-7.1の官邸前の行動では万余の人々が結集し、安倍政権に対する怒りの声をたたきつけました。しかし残念ながら、閣議決定を止めることができませんでした。この悔しさをばねにして、私たちはこれからの臨時国会、そして来年の通常国会と、憲法破壊・人

権破壊・生活破壊の安倍政権と対決する全国的なたたかひをつくりだすために、これからも全力でとりくみます。

今回の集会では憲法学者の浦田一郎さんの基調講演、緊迫する沖縄からの現地報告、そしてこれからの行動方針の提起を予定しています。多くの皆さんの参加をお願いします。



101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル3階

<http://anti-war.info> mail:info@anti-war.info tel:03-3526-2920 fax:03-3526-2921